

みんなの らいふ

前橋市自立支援協議会広報

みんなのらいふ 第30号

発行日 令和4年9月1日

発行元：前橋市自立支援協議会

問い合わせ：前橋市障害福祉課 前橋市自立支援協議会

広報啓発部 事務局

電話 027-220-5711

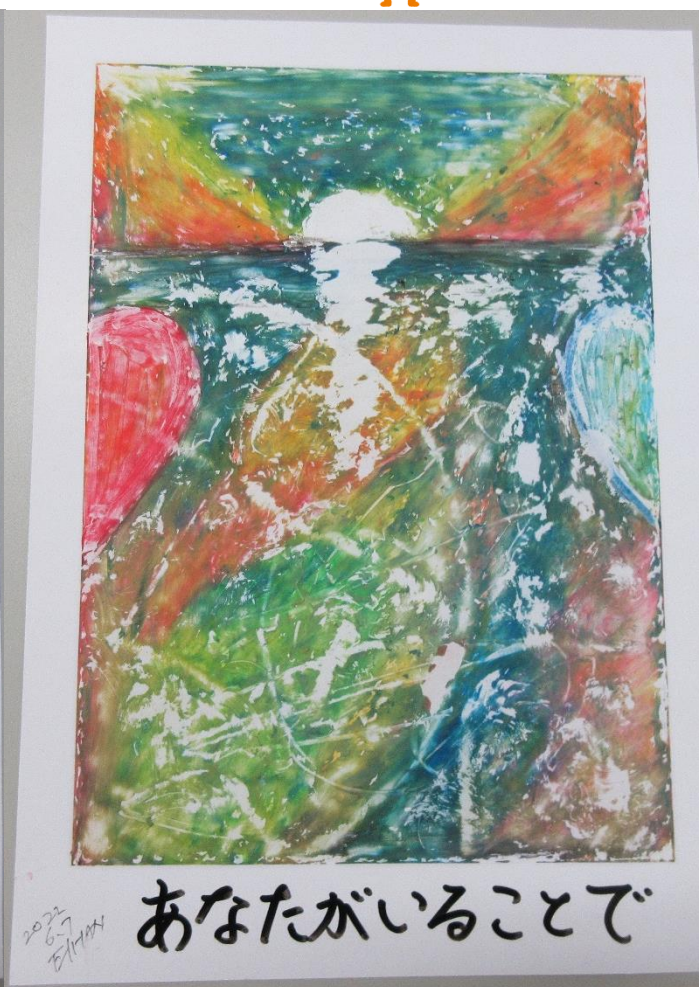
FAX 027-223-8856

URL https://www.city.maebashi.gunma.jp/kenko_fukushi/4/10/1/11867.html

【題字】三森 英範さん（ピアーズ利用者）



みんなのアーツ(作品紹介)



題字・作品を募集中

本紙に掲載する題字や作品（イラスト、挿絵等）を募集しています。あなたの作品で本紙に彩をそえていただけませんか。詳しくは事務局（連絡先は表紙に記載してあります）へお気軽にお問い合わせください。

次回の作品応募締切日は11月11日（金）です。

【作 者】^{みつもり ひでのり}三森 英範さん

【作 品 名】多幸感（左）

あなたがいることで（右）

【作品説明】クレヨンで描きました。みなさんも自由に命を表現してみてください。



【プロフィール】

(取材日：令和4年7月5日)

前橋市出身。先天性の21トリソミーで、城南小学校、前橋市立第一中学校の特別支援学級に通い、高校は若葉高等学園を卒業。現在はひとこし会のワークハウスドリームにて、火曜日から土曜日の午後は、ラ・セーヌ・ドゥ・レーヴというパン屋さんでの勤務や、JAの掃除業務、喫茶店の下請けで白玉づくり等の仕事をしています。和太鼓の「どんどんクラブ」に週1回通っており、約10年間続けています。また趣味で、けん玉も楽しんでいます。

【和太鼓クラブに通い始めたきっかけ】

最初は和太鼓に興味はありませんでしたが、小学校3年生のとき、近所の友達が「どんどんクラブ」に入り、一緒に通いたいと思ったことがきっかけです。和太鼓以外にもアートセラピーや水泳等に通ったりしていましたが、挫折してしまいました。唯一、今でも続けているのが和太鼓です。友達と一緒に頑張っています。

【和太鼓をやっていてよかったこと】

どんどんクラブで教えてくださっている方々に褒められるのが嬉しいです。昨年卒業した若葉高等学園でも3年間部活で和太鼓部にいられて、太鼓を通して皆と仲良くなれたことが良かったです。何より、皆と一緒に演奏をするのがとても楽しいです。

【けん玉について】

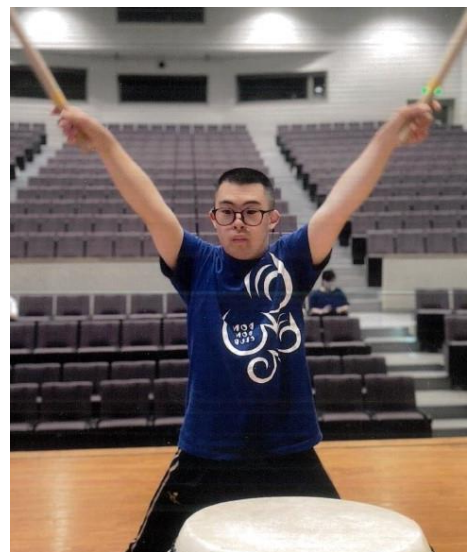
はじめたきっかけは、中学生ぐらいのときに元気プラザでやっていたけん玉の大会です。けん玉で世界一、日本一になった方がいらっしゃっていて、すごいパフォーマンスをされていて、面白いと思いました。コロナ前までは、商店街などで練習をしている集まりに積極的に参加をしていました。今は外の集まりには参加していませんが、出来るときには、朝8時から夜8時まで1人で練習をすることもあります。どんどんクラブで年に1回開催されていた新春パフォーマンス大会でも、「もしかめ」「世界一周」「灯台」「うぐいす」などの得意技を披露したこともあります。

【今後の活動について】

このままどんどんクラブで和太鼓を続けたいです。
また、何かイベントがあったら参加したいです。
けん玉も、毎日何分間でも練習して続けていきたいです。

【皆さんへのメッセージ】

太鼓やけん玉は、今は生活の一部です。始めた時よりも、今の方が好きです。続けることによって、仲間ができて、お世話になってきた人たちに頑張っている姿を見てもらって、恩返ししたいです。仕事も、好きなことも「皆と一緒に何かをすること」「楽しいという気持ち」が僕の原動力です。皆さんも「いいな」と思った事があったら始めてみて、是非続けていってほしいです。



第11回みんなのフェスタ 出演者・展示作品を募集します！

前橋市自立支援協議会・前橋市では、障害福祉の啓発事業の一環として、障害のある人もない人も共に出会い、交流できる場として「みんなのフェスタ」を令和4年12月3日（土）に第二コミュニティセンター3階ホールなどで開催します。

ステージ発表や作品展示などを予定しておりますので、音楽活動やダンス、絵画や貼り絵など、日頃から取り組んでいる活動を発表する場として参加してみませんか。

	ステージ発表	作品展示
対象	・前橋市内を拠点に活動する団体・サークル等 ・前橋市内を拠点に活動する障害児者の団体 ・前橋市内の特別支援学校の児童生徒 ・前橋市内の障害福祉サービス事業所等 ・障害児者との交流を希望する前橋市内の団体等	・前橋市内を拠点に活動する団体・個人等 ・前橋市内の障害福祉サービス事業所等 
内容	・出演時間20分程度（入退場含める） （過去の例）和太鼓、フラダンス、ドラム演奏、八木節、剣舞、チアダンス、合唱、手話クイズ、手話コーラス	・パネル展示可能な作品（絵画、貼り絵など） ・立体的な作品 （粘土作品や張子など。幅80cm×奥行40cm以内）

『第11回みんなのフェスタ』

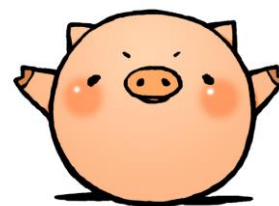
日時：令和4年12月3日（土）

●作品展 午前10時～午後4時

●ステージ発表 午後1時30分～4時

会場：第二コミュニティセンター 3階 ホールなど
（前橋市朝日町三丁目36-17）

ご応募待ってるころ～！！



【申込方法】前橋市障害福祉課にご連絡いただいた方に申込書を郵送いたしますので、必要事項をご記入のうえ、ご提出ください。

【申込先】〒371-0014

前橋市朝日町三丁目36番17号 前橋市保健所1階 前橋市障害福祉課

電話：027-220-5711 FAX：027-223-8856

【申込締切】令和4年9月16日（金）





災害への備え ～できることから始めましょう～

身近な地域で災害が起きたら、誰に頼って、どう行動したらよいかわかりますか？

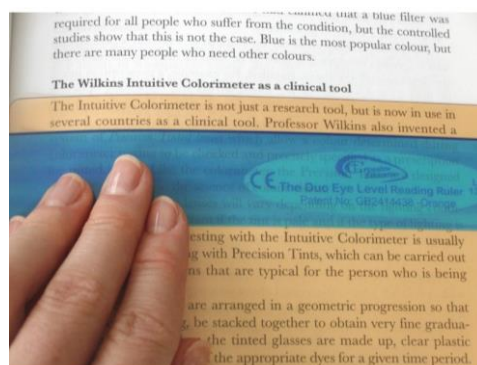
群馬県は自然災害が少ないからとついつい油断しがちですが、ひとたび大きな災害が起これば、普段支援に入ってくれている方に来てもらえない可能性もあります。誰もが「自分のいのちは自分で守る」という意識を持ち、災害時に正しい行動を取れるように、前橋市自立支援協議会では、「災害時の心得3か条」「いざというときあわてない『いのちを守る行動』」という2種類のリーフレットを作成いたしました。使い方については遠慮なく担当相談支援専門員にご相談ください。

そしてこのリーフレットをもとに、ご家族や支援者と自分が暮らす地域やよく行く場所の安全なところ・危険なところを確認したり、自分にあった非常用持ち出し袋の準備をするなどして、いつ起こるかわからない災害に備えておきましょう。



【リーディングルーラー】

活字を読むのが苦手、字を読むと疲れやすいという方、このリーディングルーラーがおすすめです！光の波長をコントロールするため、白い紙がまぶしく感じるという方は、目が疲れにくくなります。また、定規のトラッキング線を読みたい文書の下に当てながら読むことで、行飛ばしや読み飛ばしを防止することもできますよ。



編集後記

いくぶん残暑も和らぎ、しのぎの良い日が多くなって参りました。新型コロナウイルスの感染拡大は未だ予断を許さない状況ではありますが、自立支援協議会では、12月3日に「第11回みんなのフェスタ」の開催を予定しています。コロナの感染状況を鑑み開催中止が続いていましたので、3年ぶりの開催となります。開催に伴い、本号に出演団体・展示作品の募集について掲載しております。消毒・検温等の感染防止対策を講じ、皆様に安心して楽しんでいただけるような行事にしたいと思いますので、たくさんの方のご協力・ご参加をお願いいたします。「みんなのらいふ」は今後も紙面の充実を図ってまいりますので、ご意見・ご要望等ございましたら、事務局までご連絡をお願いします。（長岡 俊充）

次回は令和5年2月1日
に発行予定です

